

政務活動費（ 志 誠 会 ）出張報告書

平成30年11月9日

氏名 平岡泰彦	用務 研修 議会改革を考える 先進事例に学ぶ住民参加・情報公開
期間 平成30年11月5日から 平成30年11月6日まで	出張先 全国市町村国際文化研修所 大津市唐崎町2-13-1

調査事項・意見

11月5日 13:00~14:30 地方自治の現状と議会改革の動向

早稲田大学名誉教授 北川正恭氏

○地方自治を取り巻く現状を解説載き、議会や議員に求められて
いる役割やあり方についてお話をされました。

14:45~15:30 議会改革度調査から見る地方議会 事務局長

早稲田大学メニエスタ研究所 中村健氏

○「議会改革度調査」から見る先進議会の議会改革
事例について解説を受けた。

15:45~17:30 住民参加・情報公開を進める取り組み①

栗山町議会議長 鶴川和彦氏・メニエスタ研究所 中村健氏

○改革の経緯や現状・効果や今後の展開について説明受け

11月6日 9:00~10:45 住民参加・情報公開を進める取り組み②

会津若松市議会議長 日黒章三郎氏 中村健氏

○意見交換やグループワークを通じ理解を深める。

11:00~15:00 各議会における今後の議会改革推進の検討

早稲田大学メニエスタ研究所 事務局長 中村健氏

○演習を小グループに分けて実施し最後に討議結果を
発表した。

以上

詳細別添資料参照

平成30年度市町村議会議員研修[2日間コース]
「議会改革を考える～先進事例に学ぶ住民参加・情報公開～」事前課題

※この事前課題は、次のことをねらいとしてご提出いただくものです。

- ①受講者が所属議会の現状や課題を把握し、目的意識をもって研修に臨んでいただく。
- ②講師が受講者の状況を事前に把握し、講義の内容をよりニーズにあったものとする。
- ③受講者同士、各議会の状況を知り、討議の基礎資料としていただく。

※提出いただいた課題は、集計し、研修開始時に全受講者および講師等に配布する予定です。
配布に支障がある内容は記載しないでください。

この様式を、当研修所ホームページ内の「受講者の皆様」からダウンロードしてください。

提出期限：10月19日（金）17時必着（できるだけメールでの送信をお願いします。）

提出先メールアドレス：s-iwao★jiam.jp（研修担当：岩尾）

※提出先アドレスは、★を半角の@に変更してください。

※メールでの提出が難しい場合は、FAXをお送りください。 FAX番号：077-578-5906

【集計のため、列・行・セルの追加・削除等はおこなわないでください。】

(1) 所属議会等についてご記入ください。

団体名	下関市	議会	議員定数	34	名	議員数	34	名
氏名	平岡 泰彦		当選回数	4	回			
役職名(議長、〇〇委員長等)	総務委員							
人口	約 26 万人 (平成30年 9月現在)							

(2) 以下の設問について、あてはまるものを1つ選んでください。

①議会改革について議論を始めていますか。

イ ア 始めている イ 検討中 ウ 未着手 (タブレット導入等)

②議会基本条例を制定していますか。

ア ア 制定している イ 検討中 ウ 未着手

③議会基本条例を改正していますか。

ア ア 改正したことがある イ 検討中 ウ 改正したことがない

↳ (H25.3.1.「政務調査費」→「政務活動費」の文言修正)

(3) あなたの議会では、どの部分の議会改革が必要だとお考えですか。

あてはまる項目に「○」をつけてください。(複数回答可)

↓あてはまる項目に○、その他の場合は詳細を記入

- (○) 住民参加
- () 住民に対する情報公開
- () 議会事務局の機能強化
- () 委員会での質疑等討論のやり方
- () その他 ()

(裏面に続きます)

受講証明書

団体名：山口県 下関市

所属・氏名：下関市議会 議員 平岡 泰彦

研修名：平成30年度市町村議会議員研修 [2日間コース] 議会改革を考える
～先進事例に学ぶ住民参加・情報公開～
期間：平成30年11月5日(月)～平成30年11月6日(火)

上記の研修を受講したことを証明します。

平成30年11月6日

全国市町村国際文化研修所
学長 池田 憲 治

